

## 令和7年度数学入試問題 出題の意図

（人文学部，教育学部，経済科学部，農学部，  
創生学部，医学部（保健学科検査技術科学専攻））

1

座標平面内のベクトルの内積についての理解度と計算力を問う問題である。直交する2つのベクトルの内積が0になることなどを理解し，内積の計算を正しく行えるか，三角形の面積をベクトルの内積を利用して求めることができるかを問うている。

2

数列とその和についての基本事項の理解度を問う問題である。(1)では，与えられた式からいくつかの項を求められるか，基本的な計算力を問うている。(2)と(3)では，与えられた等式が成り立つことを示せるかどうか，基本的な計算力を問うている。(4)では，数列の和を求めることができるかどうか，基本的な計算力を問うている。(5)では，これまでの小問を用いて，特定の項を求めることができるかを問うている。

3

さいころを投げる試行を題材として，確率に関する基本事項の理解度を問う問題である。(1)と(2)では，与えられた条件を満たす場合の数を樹形図などを用いて数え上げ，確率を求めることができるかを問うている。(3)と(4)では，余事象などの考え方を用いて確率を求めることができるかを問うている。

4

微分法と積分法の基本事項の理解度を問う問題である。(1)では，放物線と直線で囲まれた部分の面積を計算することができるかを問うている。(2)では，放物線と2直線で囲まれた部分の概形を把握し，その面積と(1)で求めた面積の和を計算できるかを問うている。(3)では，(2)で求めた面積の和の最小値を計算できるかを問うている。